

教員採用試験対策講座

教育実習を終えた3年生は、教員への夢がふくらみ多くが本気で教員採用試験合格を目指し始めました。



- ◆ 教採対策講座「教養半ドリル」(木曜日4限)
- ◆ 特設講座(水曜日4限・5限) 12月より
 - ・面接対策講座
 - ・小論文講座
 - ・実技指導(音楽・体育・英語)
 - ・教育学部 English café(英会話) 等

教員採用試験にむけては左記のような対策講座を設け、毎回多くの学生が積極的に参加しています。

また進路に迷いや不安を抱えている学生には丁寧に進路指導を行い、すべての学生の進路について、キャリアセンターと連携して全教職員で応援していきたいと思ひます。

「学生サポーター」制度の活用

新型コロナウイルス感染症対策に伴う休校の影響により、学校現場では児童生徒への様々な支援が必要となったため、長野県教育委員会より大学にその支援に携わる人材として「学生サポーター」への登録要請がありました。教職を目指している学生にとっては、学校現場での仕事を直に体験できる貴重な学びの機会であるとして、全学で80名以上の登録がありました。その内教育学部では、下記の役割で右のように多くの学生が活動しています。

授業の関係で平日に対応できる学生は限られますが、今後も学校からご用命がありましたら是非支援に入らせていただきたいと思います。是非お知らせください。

教育学部学生の活動状況

<活動校 及び 活動人数>

- ・小学校 2校 5名
- ・中学校 4校 6名
- ・特別支援学校 6校 7名
- ※ ボランティア等 数名

(12月10日現在)

「学習指導補助員」

- ・教員と共に授業に携わるティームティーチング
- ・補習や少人数の学習等の支援 他

「スクール・サポート・スタッフ」

- ・換気や清掃、消毒等の感染症対策
- ・印刷等各種作業、教員の業務支援 他



豊科東小学校での活動

学生の感想より

【豊科東小学校 スクール・サポート・スタッフ】

大学での授業の空き時間のみなので週2~3回ですが、放課後の時間に地域の方々と一緒に校内の消毒作業を行い、その後職員室でテストの採点や印刷のお手伝いをさせていただき、充実した時間となっています。教員の仕事を実際に体験すると共に、先生方が子どもたちのことを考えながら生き生きと働いていらっしゃる様子を直に感じ、教員になりたい気持ちが増々高まってきました。(3年 藤松 彩絵)

入試情報 松本大学入学試験に向けてのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について 下記の点にご協力ください。

- 発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合は、医療機関を受診し適切な治療を受けてください。
- インフルエンザワクチン、その他感染症の予防接種を受けておくことを推奨します。
- 試験日から2週間前までの期間中は感染が拡大している地域への往来を自粛してください。

※ その他 試験当日の注意事項についても、受験前に大学ホームページでご確認ください。
今後のコロナ対策への変更等につきましても大学ホームページにてお知らせいたします。

教育実習 ありがとうございました



本年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、教育実習を全て後期の実施とさせていただきます。

副免許取得予定の4年生は、特別支援学校教諭と中学校教諭(英語)の免許取得に向けての教育実習を行います。本年度は、特別支援学校と中学校で計32名が貴重な体験をさせていただくことができました。報告会では、それぞれ教員を目指す熱い思いが発表されました。

3年生は初等教育実習を行い、終了後には教員採用試験に向けての準備も始まりました。

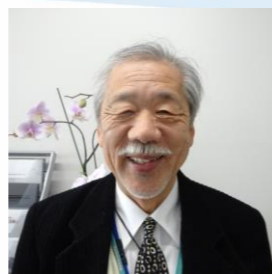
大学では、まだオンラインも併用しつつの授業ではありますが、各小中学校や特別支援学校にて、実習生を気持ちよく受け入れご指導いただいたことに感謝しつつ、いずれ教員となってご恩返しができるよう、しっかり支援してまいりたいと思ひます。

contents

- 卒業生を送り出すにあたって p.2
- 保護者進路・就職説明会 p.2
- 教員採用試験合格者情報 他 p.3
- 教員採用試験対策講座 等 p.3
- 学生サポーター 入試情報 p.4

はじめての卒業生を送りだすにあたって

教育学部 学部長 川島 一夫



松本大学教育学部は、この3月で初めての卒業生を送り出します。「地域で学び卒業した教員が、地域の子どものための教育に携わることで、地域の未来をつくる」をモットーに学生の教育をしてまいりました。こうした本学の目指す教育は、教育委員会様や受入校様のご理解・ご協力はもとより、現場の先生方のご指導なしでは実現することはできなかったと考えております。関係各位の皆様方には、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。あらためて、本学はこの地域との温かい関係性に感謝するとともに、より一層の地域貢献が使命であると実感しているところです。

今、振り返ると、4年前にはご家族や高校の先生もある意味で「海のものとも山のものともわからないこの大学は大丈夫なのだろうか」と心配をしながらも見守っていたことだと思います。教育学部の開設にあたっては、学生の皆さんだけではなく、私たち教員も教育学部の充実のためにいろいろとところから集まって来ました。私自身も8年前に他大学からこの松本大学に移ってきました。そして、完成年度を迎えた今は、「本当に良い学部になった！学生がこんなに成長できたのは、地域の学校も含めた学内外の先生方のおかげだ。また、学内の教員や専門員の先生も、熱心に学生への指導を行

い、大学の教員としても成長したなあ」と感じています。

20年以上も前になりますが、自分の子どもが大学に入った時に2つのことをするように伝えました。1つは、クルマの運転免許を取得すること、もう1つは海外へ一人旅をすることです。大学入学後は、お金は出すけれども、大学生活には一切口を出さないと決め、自分の責任で行動するなど、本人に任せてきました。一人旅と言っても女の子には、半分コンチキツアーというものですが…。これは中世のヨーロッパで行われていた、成人になった子どもに旅をさせるという習慣にヒントを得ています。日本にも「かわいい子には旅をさせよ」という諺があるように、若い時にある程度の困難を経験させることが必要だと思っています。

厳しいけれども温かい諸先生方のご指導もあり、学生たちは今後の社会に役立つ力を実りある松本大学の学生生活の中で身に付けることができたと考えています。卒業生の皆さんの今後のご活躍を心より祈念しております。

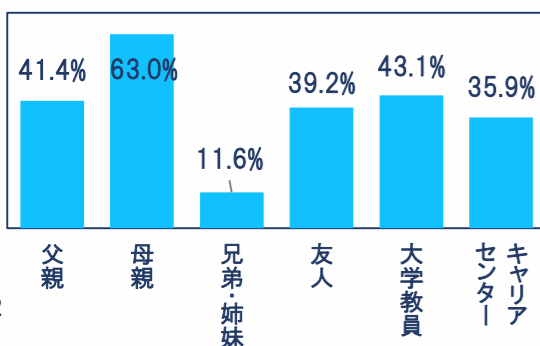
最後になりますが、今後も保護者や地域の皆様とともにあり続ける大学であるよう一層の努力をしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

保護者進路・就職説明会開催 (2・3年生の保護者対象)

大学からは、近年の変わりゆく労働市場・就職活動生を取り巻く環境や、4年生の就職内定状況や教員採用試験の結果について等、説明させていただきました。

本年度はオンライン授業等の関係から、キャリアセンターとしての支援にも制約がありましたが、保護者の皆さまにも身近な応援者として相談にのっていただきありがとうございました。(下記グラフ参照) これからの就職活動では、大きな決断をする時がやってきます。希望と共に不安やプレッシャーを感じる時もあるかと思いますが、キャリアセンターや教職センター、またゼミナール担当者共々、学生の将来についてしっかりサポートしてまいりたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

就職活動における相談相手(複数回答可)



～参加された保護者の皆さまの感想・質問より～

- 将来に向けての社会情勢、傾向など様々な視点から学生に支援してもらっているということがわかりました。
- 子どもと進路についての話があまりできていないので、これを機会に話を聞こうと思います。ありがとうございました。
- Q 長野県外の採用試験を受けて不合格の場合県内での講師採用にエントリー出来ますか？またその際の案内等はあるのでしょうか？
- A 教員免許さえ取得していれば、県外受験者も講師登録をすることができます。大学からも、学生に説明の機会を設けています。



2020年度 教育学部(1期生) 教員採用試験合格者

合格 12人(延べ18人)

今年初めて1期生が公立学校教員採用試験を受験し、上記の人数の学生が合格しました。



内訳 長野県6名・新潟県3名・静岡県3名
その他の都道府県及び政令指定都市6名

先輩のいない1期生でしたが、仲間と共に切磋琢磨し前を向いて取り組み、このような成果をあげることができました。大学での学びを大事にしてきたことと、「教員になりたい」という熱い気持ちが何よりの合格へのエネルギーであったと思います。

尚、教育学部では教員以外の道を希望の学生もあり、大学院進学、公務員や民間企業等、すべて進路が決定いたしました。

教員採用試験合格者 報告会 4年生から3年生へ

自ら切り拓きながら突き進んできた1期生ですが、今度はその経験を生かして後輩を照らすときがきました。自らを振り返りながら語る合格へのプロセスは、並々ならぬ努力と熱意の賜物であったことが感じられる報告会でした。

2期生もまた、自分事として真剣に聞き入り、自分なりに対策を講じて心して学修に向かう姿が見られるようになりました。



～3年生の質問・感想より～

- 先輩の勉強法を聞いて、モチベーションがあがりました。
- 受験した理由や決意が固く「絶対に受かる!」という気持ちが肝心だと思った。
- 友だちや先生と密接につながることが大切と実感した。
- 自分らしさ、自分にしかできないことを本番で出せるよう自己分析して準備していきたい。



教員採用試験対策講座

- ◆ 講師 時事通信出版部 教育事業部より
- ◆ テーマ 「教師の魅力と教採対策」
 - ・ 2021年度 教員採用試験 全国の状況
 - ・ 教員採用試験に向けて～その傾向と対策～

来年度もより多くの正規教員への扉を開けることができるよう、教員を目指す学生対象に、学外から専門家をお願いしてお話をお聞きました。

教育実習が後期になり、教採対策への取組が遅れがちでしたが、緊迫感を感じる時間となり、3年生の意識が変わるきっかけとなりました。



グローバル企業との連携授業

- ◆ 講師 セイコーエプソン株式会社 人事部より
- ◆ テーマ 「Society5.0 時代における公教育に求められる人材育成」
- ◆ 授業科目 就職支援ガイダンス

教育学部では、初等教育を中心に地域を支える人材を育成することができる教員を育成しており、地域社会と連携し理論と実践が融合した実践型教育を展開しています。

そこで、長野県を代表するグローバル企業であるセイコーエプソン株式会社と連携し授業を行いました。この授業を通して、学生が企業の視点から公教育に対する期待や課題について学び、自身の教育活動に活かせることを願っています。

学生は、「どんな社会人になるのか」「どんな子どもを育てていくか」について真剣に考えることができました。